

広報 おおの

平成2年(1990年)

1月号
No.532

謹賀新年

一年の計は元旦にあり

雪が少し降り、元旦早朝の雪景色が美しい。おの市街地は雪に覆われ、静かな雰囲気が漂っている。

若者が住みたくなるまちに

市長 山内 武士

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には輝かしい新年をお迎えのことと存じ、お喜び申し上げます。

昨年は、国民総生産の実質成長率が五%台に迫るといふ高い伸びとなりました。本年も政府見通しでは四%台と引き続き好調な経済活動が予測されますが、一方で求人倍率が二倍を超え、人手不足の状況が続く、逆に企業にとっては深刻な問題となつています。こうした中で、私は若者が地元に着定するための方策、つまり「若者が住みたくなる都市づくり」をモットーに取り組んで参りたいと思います。

まず直接的には、市内企業への就職者に対し奨励金を支給する制度を、地元企業とタイアップして創設し、今春の就職者から適用したいと思ひます。

また、若者がスポーツを楽しむ、余暇を有意義に過ごせるような環境づくりの一環として、県営奥越ふれあい公園の造成に



園の造成に着工し、同時に昨年ほぼ完成した明治公園の隣(南部第二土地区画

整理事業区

域内)に総合

体育館を建設します。

ふれあい公園

園は、一周四百メートルのトラックを備えた陸上競技場と、野球なら二面、ソフトボールなら四面とれる多目的グラウンドなど屋外スポーツ中心の施設です。総合体育館は、バレーボールなら二面、バドミントンなら十面とれ、約千人の観覧席もある体育館と柔・剣道場、弓道場、相撲場などを備えた施設です。この両施設が完成すれば屋内・屋外ともにスポーツが楽しめ、各種公式試合も開催できます。

求人倍率が高いとはいえ、必ずしも若者が望む職場が多いわけではありません。したがって、これからも工場誘致には積極的に努めて参ります。

大野高校は本年着工されますが、これを機会に市内二高校の学科再編も県に強く要望し、地元企業に貢献できる学科の新設にも努めたいと思ひます。

さらに、病院の誘致、中部縦貫自動車道の早期着工、上・下水道の整備など、当市には、重要な課題が山積しております。本年も誠心誠意、大野市発展のために努力していく所存でありますので、一層のご支援をお願いいたします。

終わりにになりましたが、市民の皆様のご健勝をお祈りして新年のごあいさつとします。

地に足をつけ飛躍の年に

市議会議員 西川 文人



園の建設、事業、奥越ふれあい公園

市民の皆様には、お健やかに輝かしき平成の新春をお迎えのことと存じ、心からお喜びを申し上げます。日ごろは市政進展のため格段のご理解とご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、不安定な為替相場、内外政局の不透明などの問題を抱えながらも活発な民間設備投資と個人消費を中心とした内需に支えられ、順調に推移しております。当市においても、基幹産業である繊維・弱電関係についてはいくらか明るさが見えてきているようです。

しかし、農業においては農産物の自由化、米価の据え置き、減反政策など依然として厳しい状況にあります。

こうした中で、当市議会としても市

六呂師地域を中心とした奥越高原リゾート構想の推進など、いづれも大型の事業に取り組んでいるところとす。

これらの事業は来たるべき二十一世紀に向けて、ぜひとも完成しておかなければならない事業であり、これらの事業の完成は市政にたずさわるもの使命と考へ、年頭に当たり、決意を新たにしているところです。

また、昨年はリクルート事件以来、政治の浄化を求める声が高まり、国においても政治改革が大きな課題として取り組まれております。私たち地方政治にたずさわる者も、今こそ襟をただし、市民の負託に応えていかなければならないと考へます。そのため、昨年の十二月定例市議会において議員の総意をもって虚礼廃止の決議を行いました。

本年は、総選挙と市長選挙が予定されている年であり、一層この決議の着実な履行に努め、公正で清廉な政治活動の遂行に努力していくよう決意している次第です。

今年の干支は午です。昔から午年は大きく前進する飛躍の年といわれています。この年にあたり、当市が現在抱えている多くのプロジェクトの積極的推進に全精力を傾注し、しっかりと大地に足をつけて大きく飛躍したいと考へています。

市民の皆様さま方の特段のご協力とご理解をお願い申し上げます、年頭のごあいさつとします。

今年から総合体育館を建設

春日の「明治公園」東隣に

来年4月
オープン

昨年、自治省の「ふるさとづくり特別対策事業」に指定された「グリーン・グリーン大野整備事業」の一環として、市は今月から市街地南部で屋内スポーツの拠点「冬の里」づくりに着手します。「里」には体育館、武道館などからなる総合体育館を建設、平成三年二月に完成する予定です。

「冬の里」は、南部第二土地区画整理事業区域南側、「明治公園」の東隣に整備されます（位置図参照）。敷地面積は約二万五〇〇〇平方メートルで、建設される総合体育館は、体育館・武道館・弓道場・エキサイトプラザ（大屋根付き広場）・管理棟が一体となったものです。

事業費は十八億四千万円余り。各施設のあらましをご紹介します。

体育館

体育館は鉄骨鉄筋コンクリート造り平家建て（一部二階建て）で、運動場は縦が四八メートル、横が三八メートルです。バスケットコートなら二面、バレーなら三面、バドミントンなら十面が取れる広さです。二階部分には運動場を取り囲む形で九四八人収容の観覧席を備えるほか、壁に沿って一周約二〇〇メートルのランニングコースを設けます。

その他、一階には男女別の更衣室・シャワー室のほか、

トレーニング機を備えたトレーニング室を設けます。

武道館

武道館は鉄筋コンクリート造り二階建てで、一階には柔道場と相撲場、二階には剣道場と軽運動場兼エアライフル射撃練習場をそれぞれ設けます。各階には男女別の更衣室・シャワー室も備えます。柔道場は約五八〇平方メートルの広さで、試合のコートが二面取れます。相撲場は約三〇〇平方メートルで、土俵一基を備えます。剣道場は約五六〇平方メートルで、二試合が同時に行えます。軽運動場兼射撃練習場は約三〇平方メートルの広さです。

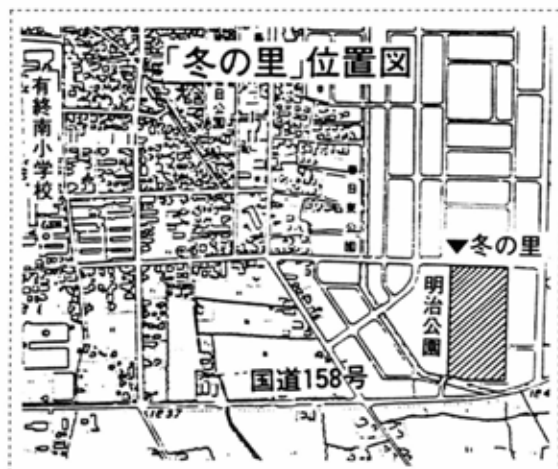
弓道場

弓道場は鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨）平屋建てかわらぶきの建物で、矢道などを含んだ施設面積は約二六〇〇平方メートルです。近接（二八メートル）と遠接（六〇メートル）場が設けられ、近接で六人、遠接でも六人が同時に競技でき、アーチェリーの練習もできます。

エキサイトプラザ

「エキサイトプラザ」は鉄骨組みの大屋根が付いた広場で、大屋根の下には四季を通してテニスやゲートボールが楽しめる人工芝のコート（幅二〇メートル、長さ三六メートル）を設けます。

「冬の里」横の「明治公園」には約四〇〇〇平方メートルの多目的芝生広場やゲートボール場、テニスコートなどが整備されていますから、「冬の里」が完成すれば、この区域はスポーツの拠点として十分な役割を果たすことになるでしょう。



総合体育館完成予想図



済生会大野病院建設にむけ 建設委員会が青写真づくり

市は当地へ誘致する病院を「済生会病院」と決め、福井県済生会はじめ、済生会本部、県知事などの関係機関へその実現を強く要望してきました。その結果、済生会病院・市医師会・市議会・市の四者で構成する建設委員会が設けられ、現在、済生会大野病院の青写真づくりが進められています。済生会病院誘致に関する市の考え方や、これまでの経過をお伝えします。

昨年四月二十五日、済生会大野病院建設委員会が発足し、第一回委員会が開かれました。この委員会は、県済生会と市医師会、市議会、市の各機関の代表者で構成されています。メンバーは、済生会から藤沢正清病院長・吉水捨志常務理事・大村敏夫事務局長の三人、市医師会から松田理一会長と尾崎宗伸副会長、議会から済生会大野病院建設特別委員会の高津靖生委員長と林順一副委員長、市からは齊藤秀雄助役と加藤健一保健衛生課長の九人です。委員長には齊藤助役が選ばれました。

この委員会の任務は、すでに市から済生会病院に要望している大野病院建設について

③病床数は当面八十床とする。

④建設場所は市保健センター西隣の市有地と借地約九千平方メートル、既設の休日急患診療所の施設も活用していく、などの点です。

市民病院的な病院に

県済生会病院長 藤沢 正清さん

済生会大野病院は、「愛の医療」を原点に、市民病院的なものにしたいと考えています。

私の考える大野病院は、まず第一に「地域に愛され、地域に開かれた病院」です。市民の皆さんにはもちろん、近郊市町村の人々、また開業医や保健所そして福祉施設や団体など地域のみんなに親しまれ、互いに手を携えていける病院を目指します。

次に「高度な医療機能を持つ病院」です。地域住民に最新の医療を提供し、地域の保健・医療機関とも提携して、奥越の中核的な役割を果たします。三番目は「救急医療体制の確立」です。市民の皆さんが、

現在、県済生会病院で大野病院の具体的な青写真づくりが進められています。それができ次第、建設委員会に原案として提示されることとなります。

建設委員会では、済生会側から建物や設備の概要、医師や看護婦などの人員配置、資金計画などが示されるのを待って、早期に煮詰めていきたいとしています。

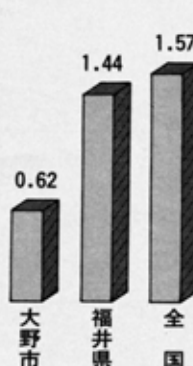
いつでも必要
なときに安心
して医療のサ
ービスを受け

られるようにすることです。これこそ公的病院の使命です。限られた病床数の中で、この体制を実現するには、優秀な人材の確保が絶対条件です。納入式の日から、私は人材集めに専念します。

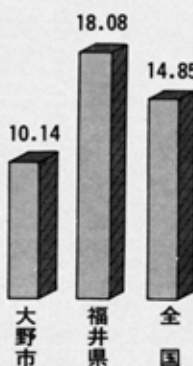


参考データ

●住民1000人当たりの医師数

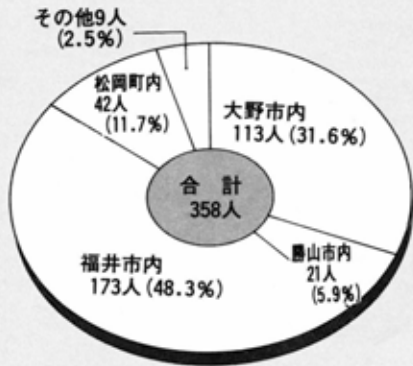


●住民1000人当たりのベッド数



※医師数・ベッド数は日本統計年鑑・県統計年鑑資料による

●大野市民の入院先



※昭和61年7月16日県調査から

済生会病院誘致を 進める市の考え方

大野病院
建設委員長

斉藤助役に聞く

済生会病院の誘致について、市民の皆さんが疑問に思っておられるようなことを、建設委員会の委員長である斉藤秀雄助役に聞いてみました。

Q 「十科目、八十床」では、「総合病院」といえないのでは？

A 総合病院の内容は医療法に規定してありますが、最近、厚生省等でこの名称について見直しが検討されています。病院の形式を①高次機能病院②一般病院③長

Q 期療養病院等の区分が考えられており、総合病院という呼び名がなくなるのではないかと心配されます。私もは名称にこだわらず、設備や人的配置の整った高度な医療が提供できる病院を期待しています。八十床というベッド数は少ないのでは？

A 市民の皆さんはもちろん議会内部でもせめて百床ほしいという意見もありましたが、医師会・議会・市の三者が話し合った結果、当面八十床ということとで合意しました。県の医療計画では、現時点で奥越に不足してい



インタビューに答える斉藤委員長(助役)

る病床数は六十八床となっています。ただし、奥越地域、特に大野市では入院患者が市外へ多く流出していることや、現在、病院誘致が検討されていること等を考慮して、今後、病院関係者の協議が整った段階で速やかに病床数の改定をするとしています。したがって、地元医師会との合意はどうしても必要です。

Q また、高次医療機能を備えた病院であれば、百床、いやそれ以上の価値があり、通院される人も多いと予想されます。何よりもまず、今は出発することの方が大切だと思いませんか？

A 済生会が来てくださったとしても、市が負担する金額が多いと、負担しきれないのでは？

A 県済生会病院は、「公的医療機関」として県

知事が会長を務め、各自治体の首長などが理事や評議員を務めています。山内市長も理事の一人です。公的医療機関となれば、信頼される医療体制の確立など、社会的な使命も大きいわけですから、誘致する側の市も応分の負担はやるを得ないと考えています。ただその額は、建設費などが煮詰まらないうと協議できないと思います。この協議ができ次第、着工への準備を進めてもらうつもりです。

Q 民間病院の誘致を進めている人もあり、三百三十五床もの病院を民間が建ててくれれば、その方がよいとの意見もあります。

A 市も公的病院がダメなら、民間病院を考えた時期もあり、これまで二、三の民間病院進出の動きもありました。そして現在も一件、民間病院の設立申請が知事あてに提出されています。ただ、現在出ている民間病院の申請は、県の医療計画ができる直前の昨年三月下旬に提出されたもので、国の指導もあり、県の預かりとなっています。しかし、地元関係者との協議も必要であり、病床数も医療計画とあまりにも掛け離れていて、受理されるのは困難ではないかと思えます。

医療法（抜すい）

第四条（総合病院）病院であつて、患者百人以上の収容施設を有し、その診療科目中に内科、外科、産婦人科、眼科及び耳鼻咽喉科を含み、且つ、第二十二各号に指定する施設を有するものは、その所在地の都道府県知事の承認を得て総合病院と称することができる。

第三〇条の三（医療計画）

10 都道府県は、医療計画を定め、又は変更しようとするときは、あらかじめ、都道府県医療審議会及び市町村（救急業務を共同処理する一部事務組合を含む。）の意見を聴かなければならない。

医療法施行令（抜すい）

第五条の四（医療審議会）委員は、医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者及び学識経験のある者のうちから、厚生大臣（県審議会知事は）が任命する。

昭和六十三年・厚生省健康政策局長通達（医療計画公示前における病院開設等許可申請の取り扱い）要旨

● いわゆる「かけ込み申請」については、一昨年末、厳正に対処されるよう通知したところであるが、最近、医療計画公示直前に開設許可等を与えた事例が生じたことは、極めて遺憾である。（中略）従前の通知に基づき厳正に対処された。また既に許可等を与えた病院についても、下記に従い厳正に対処された。

病院建設は、30年来の悲願 これまでの経過を振り返る

市立病院の建設が、公式に行政の場で論議されたのは、昭和三十五年一月の臨時市議会です。それ以来、いろいろな曲折を経て、今日に至っているわけですが、これまでの経過を振り返ってみました。

昭和36年、審議会が 市立病院建設を答申

昭和三十五年一月に開かれた臨時市議会は、かねて市民から要望のあった市立病院の建設について、調査・審議するための市立病院建設審議会の設置条例案を可決しました。審議会は翌年十一月、市長に對して、近郊市村民五万五千人を対象とする二百五十床の総合病院の建設を、昭和三十七年から着手するよう答申しました。病院問題は、実に市民の三十年來の悲願となっているわけです。

休日急患診療所開設

市立病院建設の答申から二十年を経過した昭和五十七年四月、当面の措置として、休日急患診療所がオープン。市医師会、金沢医科大から医師の派遣を得て、日曜・祝日な

市立病院建設を断念 公的病院誘致へ転換

昭和六十二年十一月、地域医療協議会は、市立病院の建設は財政的に不可能と判断。公的病院の誘致へと方向転換し、診療科目は、市内に不足しているものを充足するとの結論を出しました。

総合病院実現を求め 区長会が署名運動

昭和六十二年一月、市区長連合会が、前年からの請願や陳情に加えて、市民二万七千二百五十四人の署名を添えて総合病院早期実現の要望書を市と議会へ提出しました。このことで病院建設に関する市民の関心も一層盛り上がりつつありました。

県医療計画に特別条項

医療法の改正に基づき、三月に県が医療計画を作成しました。この計画には、地域別に必要病床数が明記されるため、市としても積極的に大野市の実状を訴えました。

その結果、奥越地方の病床数については、関係者の協議が整った段階で再検討するという内容の特別条項が付記されました。

「総合病院特別委」設置

議会は総合病院建設促進協議会を発展的に解消し、「総合病院対策特別委員会」を設置して取り組むことになりました。

特別委は、三月に福井厚生病院を、四月には大阪医誠会病院を視察しました。

済生会誘致が有望化

五月に市、議会、医師会の三者懇談会の席上、松田市医師会長が、県済生会病院の誘致について、仲介する旨の発言があり、民間病院誘致もや

むを得ないとの考えに傾いていた関係者の間に、にわかに期待が高まってきました。
10科目80床案で固まる

八月には、市長が済生会病院誘致の方針を議会全員協議会で表明。医師会、議会、市の三者で小委員会を構成して検討した結果、診療科目は大野市に不足している科目など十科目、病床数八十床と決定しました。

済生会も交え計画作り

平成元年四月には、済生会病院関係者も来庁、建設予定地を視察しました。その後、県済生会、医師会、議会、市の四者で「済生会大野病院建設委員会」を発足させ、病院建設計画の作成に入りました。

市民団体が 民間病院誘致の動き

六月に、民間の総合病院誘致を目指す市民団体がピラ配布や署名運動を始め、知事へも陳情。市、議会、医師会が一致して進めてきた済生会病院誘致運動に暗雲を投げかけることになりました。その結果、七月末に予定されていた済生会側の病院計画の提示は大幅に遅れてしまい、現在に至っています。

各界の声

今年はずいぶん具体化を

市議会済生会大野
病院建設特別委員長 高津靖生さん



議会は多面的に検討した結果、済生会誘致が良と決

議しました。救命救急医療体制を備え、高度な医療を提供し、市民の信頼に応えられる済生会大野病院を、今年はずいぶん具体化しなければなりません。施設の内容、市の財政負担などを充分検討し、市内の病院・医院や医師会などとも連携しながら、市民が気軽に診てもらえる病院の実現に努力します。

環境整い明るい新年

市医師会長 松田理一さん



市当局・市議会・市医師会が一致して公的病院の誘致を図るという前例を見ない事が漸く実現しそうになりました。当市には医療の欠陥があり、済生会大野病院ができることによりこれが是正される点に意義があります。一時全く理解のできない一部の行動があり絶望的な時期もありましたが、環境も整い明るい年明けを迎えられることをうれしく思います。

公的医療施設設置取り組みの歩み

■ 昭 和

- 35年1月 市立病院建設審議会設置条例を制定。
- 36年4月 市区長会が市へ市立病院建設を陳情。
- 11月 市立病院建設審議会が市立病院の建設を答申。
- 41年3月 市立病院建設審議会設置条例を廃止。
- 54年7月 市地域医療協議会設置要綱を制定。
- 57年4月 市保健センター・休日急患診療所を開設、休日診療始まる。
- 61年9月 8地区区長会長が総合医療施設の整備促進を議会へ陳情、採択。
- 62年4月 休日急患診療所が土曜診療も開始。
- 9月 議会が「総合病院建設促進対策協議会」を設置、調査・研究を始める。
- 10月 市区長連合会が総合病院の早期実現を議会へ請願、12月議会で採択。
- 11月 市地域医療審議会が「市立病院の建設は不可能。公的病院の誘致が望ましい」などの結論を出す。
- 63年1月 市区長連合会が、市民の署名を添えて、市と議会へ総合病院の早期実現を要望。
- 2月 「総合医療施設の誘致と病床数の確保について」市と議会が

県知事へ陳情。

- 63年3月 県が県医療計画を策定、市は病床数の確保など関係機関へ陳情し、奥越地域の病床数についての特例条項が盛り込まれる。
- 議会は総合病院建設促進協議会を改組、総合病院対策特別委員会を設置。
- 議会特別委が福井厚生病院を視察。
- 4月 議会特別委が大阪医誠会病院を視察。
- 5月 市・議会・医師会の三者懇談会で松田市医師会長が県済生会病院誘致の仲介について発言。
- 議長と助役が県済生会病院を訪問。
- 7月 議会特別委、厚生省健康政策局を訪問研修。
- 8月 議会特別委で、市長が済生会病院の誘致を正式表明、特別委も同意。
- 議会全員協議会で市長が済生会病院の誘致について説明、了承を得る。
- 市医師会、議会、市の三者で小委員会を構成、松田医師会長を委員長に選任、診療科目等の検討を始める。
- 10月 知事、県厚生部長、地元県議、市医師会長、市長、議長ら懇談、済生会病院誘致について協力要請。

63年12月 議長、助役、議会正・副特別委員長ら済生会本部（東京）を表敬訪問。

第5回小委員会で診療科目10科目、病床数80床と決定。

■ 平 成

- 元年1月 議会特別委と全員協議会で小委員会の結論を報告。
- 市長、議長、医師会長ら、済生会へ正式陳情。
- 3月 議会、総合病院対策特別委員会を「済生会大野病院建設特別委員会」に改称。
- 4月 済生会本部役員、県済生会病院藤沢院長ら来庁、建設予定地も視察。
- 県済生会、市医師会、議会、市の四者で「済生会大野病院建設委員会」を発足させ、斎藤助役が委員長に就任。
- 5月 県済生会評議員会で、大野病院建設問題が協議事項として提案され、建設について原則的に了承を得る。
- 6月 第2回大野病院建設委で、済生会側で7月末までに基本計画を作成することに合意。
- 7月 大野総合病院早期建設促進期成同盟会の安田代表ら、知事へ医誠会病院の開設許可について陳情。
- 2年1月 第5回大野病院建設委を開催予定。

難関乗り越え実現を

市区長連合会長 清水 浩吉



大野市民長年の悲願でありました病院問題が、少し

ずつですが、前進していることはとても喜ばしいことです。近代的な医療機器を備え、すばらしい医師団をお迎えして、市民が安心して受診できる病院が、一日も早く実現するよう期待しています。

まだまだ乗り越えていかねばならない難関があると思いますが、行政と議会が丸となられ、全力を挙げてご努力くださいますようお願いいたします。

市民の不安の解消を

市連合婦人会長 広瀬 たかをさ



生活にはある程度満足を感じている人が多い今日で

すが、病気に對する不安は、誰もが避けて通れません。自己の健康管理上からは当然のことですが、家族の健康管理を預かる主婦の立場からも、頼るのは医師と設備の整った病院だけです。迫り来る高齢化社会に對し、病気の予防や早期発見のためにも、ぜひ市内に総合病院がほしいと思います。市民の不安解消をお願いします。

湯の谷川上流で温泉掘削

温泉湧出予定深度は1000メートル

市は昭和六十二年から二カ年にわたり市内四カ所で温泉脈の探査を行いました。その結果、阪谷地区の橋爪と養道を流れる湯の谷川上流に有望な温泉脈があることが分かり、昨年十一月三十日から掘削を開始しました。掘削は地下一〇〇〇メートルをめぐに、三月末まで進められる予定です。

掘削地点は、橋爪の集落から湯の谷川沿いに約二キロ入った所（位置図参照）です。この掘削地点の北東には、幅一三〇メートルから二〇〇メートル、長さ二・五キロ以上の温泉脈が走っていることが、昭和六十三年に行ったヘリコプターによる空中

地下探査（注）参照）で明らかになりました。この温泉探査は、昭和六十二年から六十年にかけて六呂師高原、佐開、宝慶寺周辺でも行われ、いずれも温泉脈が確認されました。しかし、湯の谷川一帯の温泉脈が最も規模が大きい

ことから、今回、掘削地点に選ばれました。

掘削には地下二〇〇〇メートルまで掘れるボーリング機械を使いますが、今回は温泉がわき出す深さを一〇〇〇メートルと予測、三月末

までに到達する予定です。

「温泉法」では、水温が二五



度以上あるか、または一定の質と量の成分（例えば、イオウや重炭酸ソーダなど）を含んでいなければ「温泉」とはいえないとされています。掘削の現段階では成分は分かりませんが、市では、地下一〇〇〇メートル付近まで掘り進めば、地上でも三五度程度の温水が得られると



見込んでいます。

市内には現在、温泉法でいう温泉はありませんから、今回の掘削で満足できる結果が得られれば、市民共有の財産として、また、観光資源として活用できます。温泉脈の深さや岩盤の質などで、掘削工期に多少の誤差が生じることにも予想されますが、市では作業が完了し次第、温度や成分、わき出す量などを十分見極め、対応する方針です。

【注】空中地下探査

地下の岩石から出る放射線の一種、ガンマ線を空中でキヤッチし、解析装置で地下の断層・破砕帯の位置をとらえて温泉脈を探る最新の方法。

市議会が虚礼廃止決議

十二月定例市議会で、虚礼の廃止と寄付の禁止を励行するため、「虚礼廃止に関する決議」がなされました。これは、公正で清潔な政治活動を行う上で障害となる行為を自ら禁じ、政治不信の解消と政治倫理の確立を図ることを誓ったもので、次の七項目からなっています。

- 1 政治資金規正法を遵守し、企業・各種団体などからの寄付は受け取らない。
- 2 年始および暑中見舞など時候の挨拶の文書または電報は、親戚・友人等通常発送するもの以外は出さない。
- 3 地方公共団体、学校及び各種団体等が主催する諸行事に対して金品の寄付は行わない。
- 4 個人、企業、団体を問わず、新聞・雑誌などの広告掲載および協賛は行わない。
- 5 慶弔に関する金品の贈与は、本人または家族が出席する場合を除いて行わない。
- 6 神社、仏閣、祭礼などに対する寄付は、氏子・檀家および自分の居住する区内である場合を除いて行わない。
- 7 後援会名で前各号の行為を行わない。

12月定例 市議会

十二月定例市議会が昨年十二月十一日から二十日まで開かれ、平成元年度一般会計補正予算案をはじめ、旧六呂師小学校をOAS教育協会（三宅高会長）に無償譲渡する「市有建物の処分について」など十二議案を審議、いずれも二十日の本会議で可決・承認されました。

一般会計 5億7千万円余りを追加

今年から「デイ・サービス」を開始

一般会計補正予算では、歳入・歳出にそれぞれ五億七千七百九十八万三千円を追加、総額で百二十七億三千三百七十六万九千円（対前年度比約二・五％の増）となりました。

歳出の主なものをご紹介します。

総務費

▼ふるさと創生事業基本計画作成費（新規）……四百万円
市街地散策ルート整備を中心とした事業の基本計画をつ

くります。

民生費

▼デイ・サービス事業費（新規）……八百十万七千円
在宅の寝たきりのお年寄り

と身障者の人を対象に丸一日入浴や給食などのサービスをするもので、施設への専用送迎バスも購入します。

▼老人保護措置費（追加）……一千三百五十一万一千円

いろいろな事情で家族と同居できないお年寄りが養護施設などへ入所、生活する費用を援助します。

衛生費

▼老人保健事業費（追加）……五百二十二万円

お年寄りの健康診査や機能訓練、訪問指導などを行うための経費です。

▼国民健康保険事業特別会計への繰出金（追加）……八十三万七千円

農林水産業費

▼県営一般農道整備事業負担金（追加）……三百五十万円

県が行う富田西部地区の農道改良事業のための調査設計費を、市が一部負担します。

▼農業基盤総合整備事業補助（追加）……二千百十五万円

阪谷、大野阪谷地区を対象に、暗き排水工事費などを補助します。

土木費

▼県工事負担金（追加）……五百十八万円

県が行う国・県道などの改良工事費の一部を負担します。

▼除雪機械借上費（追加）……二千八百万円

▼南部第二土地区画整理事業特別会計への繰出金……七百六十万円

教育費

▼「冬の里」屋内総合体育施設建設費（新規・今年度分）……三億二千三百五十五万円

災害復旧費

▼農地施設災害復旧費（追加）……一千三百七十四万二千元

▼土木施設災害復旧費（追加）……五千九百二十五万三千元

いずれも昨年九月の豪雨による災害被害個所の修復費。

ふくい スノーフェスティバル'90

とき 2月10日～12日
ところ 六呂師高原



「ふくいスノーフェスティバル'90」が2月10日から3日間、六呂師スキー場一帯で開催されますが、たまたま面白企画参加者を募集しています。

申込・問合先 市教委体育課（市役所内 ☎66・1111）

※申込書は体育課・市内各郵便局・公民館にあります。

申込締切 1月20日 ☎ ※ただし、定員がある場合、定員に達し次第、締め切り

す。申し込みはお早めに。

●アイデアソリ大会

とき 2月11日 ☎ 正午

内容 1チーム5人までで、アイデアあふれる手作りソリで全長100メートル程度のコースを走破

表彰 優勝（賞金10万円）、準優勝（5万円）各1チーム、特別賞（3万円）2チーム、その他、全チームに参加賞

●スノーキャンプ

とき 2月10日 ☎ 午後3時～12日 ☎ 午前11時

内容 指導員のもと、雪の中でのテント張りから食事作

り、キャンプファイヤーなどを2泊3日の雪中キャンプ

対象 16歳以上の健康な人
定員 60人
参加費 1人2000円（朝食・夕食各2回分を含む）
持ち物 シュラフ、防寒着、食器、保険証の写しなど

●ホワイトウォッシング

とき 2月11日 ☎ 午前10時

内容 全長2キロ程度のコースを、クロスカントリースキーに乗って散策（貸しスキー、講習あり）

●スキークラリ

とき 2月12日 ☎（振替休日）午前11時

内容 1チーム3人までで、クロスカントリースキーに乗り、チェックポイントの課題を解きながらタイムを競争。コース全長5キロ程度（貸しスキー、講習あり）

定員 100人

表彰 1位から3位まで賞品が出るほか、参加者全員に参加賞

ぐるーぷ登場

おおの親子劇場準備会

なまの舞台を子供たちに

優れた生の舞台芸術を子供たちに見せてやりたい、と願う母親たちの会「おおの親子劇場準備会」が発足しました。学校から帰っても、すぐ塾やけいこごとに追われ、家ではテレビやファミコン相手に一人遊び……。これが一般的な現代っ子像。これでは身心ともに健康で、情緒豊かな子供には育たないのではと考えたお母さんたちが集まりました。そして、この感受性豊かな子供の時にこそ、すぐれた生の舞台芸術に親子ともども接する機会をつくろうと一致しました。現在、メンバーは代表の多田米子さん（34歳・美里町）を含め六人ですが、第一回目の公演に向けて準備をいっしょに手伝ってくれている人もおり、本格的な旗上げは

公演後にするそうです。第一回の公演は、「すずきまこと・わんだーらんど」と決まっております。二月十日(土)午後六時半からと十一日(日)午前十時半の二回、市民会館で開きます。入場券は八百円で、児童館などでも扱っています。



先月開かれた準備会には、第一回公演の出演者、すずきまことさんも参加、人形劇の「さわり」もチョッピリ披露して、さっそく拍手を浴びていました。すずきさんは、参加した子供たちの雰囲気

に合わせて語りかけるように演じます。当日は手品やけん玉もあり、楽しいつどいになりそうです。入会申し込みなどは多田米子さん ☎65・7045 か浦井ひとみさん ☎66・4768へ。

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所総務課 広報広聴係(天神町一 ☎66・1111)



ヤングコーナー Young Corner

新年あけましておめでとうございます。そして、今年成人となられる皆さん、おめでとうございます。



さて、私たち「大野青年連絡会」(代表 北川和文)では、新成人の皆さんの新しい門出をお祝いしようと、ささやかなプレゼントとして1月15日の成人式に合わせてパーティーを開催することにしました。

1・15新成人同窓会 大パーティー開催

**成人式は15日
ご参加ください**
とき 1月15日(土)午前9時～午後1時
ところ 市民会館大ホール
日程 ▷受付(9.00～10.00)▷式典(10.00～11.00)▷川津祐介氏の記念講演(11.00～正午)▷記念撮影(正午～13:00)
参加に際しては、簡素な服装を心掛けましょう。

参加費 1000円
会場にはちよつとおしゃれな生バンド演奏と軽食、飲み物を用意します。サウンドに耳を傾けながら、おしゃべりを存分に楽しんでください。



▲親子で対局(左から信広くん、亨さん)

伊東信広君は、先日勝山市で行われた朝日奥越囲碁大会のAクラスに出場、対戦相手の大人たちを次々に破って初優勝しました。彼は開成中学校の三年生、もちろん参加者の中で最年少です。昨年は準優勝だったそうですが、今年は体調が悪かったため、成績を意識せずに打ったのがかえってよかったです。準決勝では父親の亨さんと対戦しての決勝進出です。

信広君が囲碁を始めたのは、小学二年生のとき。亨さんが手ほどきしました。その年の夏休みに、県下の少年少女囲碁大会に出場しましたが、全敗。これに奮起した信広君は、囲碁教室へ通うなどして勉強、翌年小学三年生で初優勝しました。それ以来、毎年夏休みに開かれるこの大会に出場して、七年連続優勝を果たしています。また小学六年生のとき、三十五歳以下の人が出場する県下アマ新鋭トーナメント戦でも優勝しました。まさに県下に無敵の少年棋士です。



県下に無敵の少年棋士 伊東 信広くん(15歳・春日3)

伊東信広君は、先日勝山市で行われた朝日奥越囲碁大会のAクラスに出場、対

戦相手の大人たちを次々に破って初優勝しました。彼は開成中学校の三年生、もちろん参加者の中で最年少です。昨年は準優勝だったそうですが、今年は体調が悪かったため、成績を意識せずに打ったのがかえってよかったです。準決勝では父親の亨さんと対戦しての決勝進出です。

**私もひとこと
投稿のお願い**

市政についての質問や意見など、日ごろ皆さんが考えていることを八ガキでお寄せください。紙上匿名は自由ですが、必ず住所・氏名・年齢・電話番号をお書きください。原文を一部要約することもあります。

あて先 市役所総務課広報広聴係(〒912 大野市天神町一―)



Q 大野近辺の山歩きを楽しんでいる主婦です。飯降山の登山口には、飯降山周辺案内図があり、これを利用される市外からの登山客も多いことと思います。

先日、飯降山に登りましたとき、山頂の杉の木に取り付けられていた案内板「摺鉢峠まで4・7km(2時間20分)」を見て、縦走を試みました。ところが、反射板から向こうの道がどうしても分からず、引き返しました。このコースは、

私もひとこと

A (元町・九里靖子)
昭和五十一年に飯降山一帯で、県民体育大会の山岳競技が行われました。ご指摘の登山道は、この時、地元の登山団体の大野親岳会が奉仕

して切り開いたものです。案内板もその時付けられました。飯降からのルートは利用者が多く、市も毎年一回草刈りを行っています。深井からのルートは、毎年市民登山のときに使われ、尾根筋までは、北陸電力のマイクログウエーブ反射板の巡視路にもなっている。市としては、来年は飯降コースに代えてこのコースの草刈

飯降山縦走路の整備を

りをしたいと考えています。ただ、摺鉢峠までの縦走路の整備は、現状ではとても手が及びません。山頂の案内板は取りはずしました。春には要所に新しい案内板を取り付けますので、ご了承ください。(市教委体育課長・山川奥久)

お知らせ

● 編物内職技術講習会

とき 2月16日(土)3月30日、毎週①⑤の午前10時～正午

ところ 有終会館

内容 棒針・鍵針の使い方とアフガン編みの基礎

費用 無料。ただし、材料持参

申込・問合先 大野市内労働協会(有終会館2階 ☎65・6845) 定員15人に達し次第締め切ります。

● 南部地区保留地処分
入札参加者を募集

処分保留地 ①街区番号201
仮地番5(面積252・35㎡)②同24・14(292・55㎡)③同24・15(315・10㎡)※①は第2種住居専用地域内、②③は準工業地域内

受付期間 1月16日(火)～29日(月)午後4時まで
入札保証金 30万円(40万円)申込方法 市役所都市計画課にある申込書に入札保証金を添えて同課へ提出

入札日時 1月30日(火)午前9時～
入札場所 市役所3階大会議室

問合先 市役所都市計画課 ☎66・1111 内線351

寒さは高血圧、心臓病の大敵

血圧は季節によって変化することをご存じですか。血圧は、春から夏にかけて下がり、秋から冬にかけて上がります。ですから、中・高齢で血圧の高い人や心臓に病気を抱えている人は、寒い季節には特に体をいたわる必要があります。今月は寒さと血圧の関係と、寒さから体を守る工夫についてお伝えしましょう。

寒いと血圧が高くなる

人の体は、寒気にさらされると熱の放散を防ぐため、皮膚表面の血管が縮むという反応を起こします。縮まった血管に血液を送るには大きな力

が必要となるため、心臓に負担が掛かり、同時に血圧も高くなります。中・高齢になる

と血管の弾力性も弱くなっているため、脳卒中や心筋梗塞になる危険性も大きくなるといえます。ですから、お年寄りのいる家庭、血圧の高い人がいる家庭では、暖かく暮らす工夫が大切です。

暖房と衣類に心配りを

ストーブは暖房の主役ですが、家の中の暖かさが部屋によってかなり違うという問題があります。特にトイレ、浴室の脱衣場では、居間の温度と極端な差があります。暖い部屋から寒い部屋に出たり入ったりすると、心臓や血管に

無理が掛かり、脳卒中や心臓発作につながりかねません。ですから、トイレや脱衣場にも小さな電気ストーブぐらいは用意しましょう。

次に衣類について。寒いからといって、むやみに厚着をしても体によくありません。暖かい着方のコツは、空気を着る“こと。ゆるめの服で、襟元、そで口、足元を絞ったものを選んでください。体の周りに空気があるほど暖かです。

下着や靴下にも気を付けてください。汚れた下着や靴下は熱を吸収してしまうので、なるべく毎日、取り替えるように。また、吸湿性、通気性のよい綿製品を選びましょう。外出するときは、ウールの手袋やマフラー、帽子を付けましょう。これで外気に触れる部分は顔だけになり、体の



表面の九七％は覆われます。そのほか、冷えやすいおなかや背中、腰の部分は、カイロで保温すればよいでしょう。

喫煙は控え体を動かす

タバコは血管を瞬間的に収縮させ血液の流れを悪くするため、寒さによる血管の収縮に拍車を掛けます。タバコはできるだけやめましょう。

また、寒いと部屋に閉じ込めがちですが、努めて体を動かすようにしましょう。適度な運動は、エネルギーの代謝で熱を発生させ血行をよくしますから、体も暖まり、外気に対する抵抗力も養えます。



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

■あなたの身近に話題がありましたら市役所総務課広報広聴係（☎66-1111）へご連絡ください。

ボランティアグループが 点字こよみをプレゼント

点訳ボランティアグループ「てんてん」（小倉敬一代表、10人）はこのほど平成2年版の点字カレンダーを作製し、市内の目の不自由な人にプレゼントしました。カレンダーには絵や写真こそ入っていませんが、心の光となる言葉が1字1字、ていねいに刻み込まれています。



地元企業就職者に奨励金 市雇用対策推進会議で決定

昨年12月15日、第5回市雇用対策推進会議（宇野治一会長、15人）が開かれ、若者の地元定着とUターン者受け入れ促進のための「地元企業就職奨励金制度」をまとめました。新卒者と25歳以下の既卒者、30歳以下のUターン者が市内の中小企業に就職した場合、30万円を支給するもので、今年4月から実施します。詳しくは『広報おの』2月号でお知らせします。



話題の ひろば



旧六呂師小が「第二の人生」 「カントリースクール」に

昨年の十二月定例市議会で、旧六呂師小学校の建物を「OASIS教育協会」（三宅嵩会長）に無償譲渡することが決まりました。同協会は毎年「カントリースクール」を開き、自然の中で子供たち同士の交流を深める活動をしており、今後の活動が期待されています。



うたのころを大切に 和やかな童謡のつどい

昨年十二月十七日、「童謡の流れるまち大野」を愛する会など主催の第一回童謡教室が有終会館で開かれました。シャンソンや童謡歌手として有名な麻生夏代さんの指導で、歌と歌の心を学びました。個人教授を受ける人もいて、とても和やかな童謡教室でした。



読みどく

●「白銀のつどい」

親子参加者を募集

とき 2月3日①・4日①

ところ 奥越青少年の森

対象 小学生以上の児童・生徒とその保護者。定員180人

参加者 1人3000円（傷害保険料・宿泊料など）

持ち物 スキー用具一式とスキ―のできる服装、ズックなど

申込方法 申込書（青少年の森へ電話67・1321で請求してください）に必要事項を記入の上、〒912-0101 大野市南六呂師 奥越青少年の森へ郵送。

申込締切 1月25日④
応募者多数の場合、先着順となります。ご了承ください。

●市観光写真コンテスト

テーマ 市内の自然や風景・物産・名所旧跡・年中行事など

サイズ 四ツ切または半切。組写真は全紙2枚の枠内で

応募締切 2月末日

表彰 特賞1点賞金3万円、1

席2点2万円、2席5点1万

円、佳作10点5千円。副賞としてトロフィーまたは楯

応募・問合せ先 市観光協会（天神町2-4 市産業文化展示館内 ☎65・5521）

お知らせ 1月



●平成2年度公立幼稚園 入園児を募集

入園資格 ①市内に住居があり、住民票に登録されていること②原則として、小学校入学1年前の幼児
各園の定員 小山60人・乾側50人・上庄80人・阪谷60人・富田80人
申込期間 1月16日～31日
申込方法 市教育委員会（市役所内）学校教育課または最寄りの幼稚園にある入園願書2部に必要事項を記入の上、入園希望の幼稚園へ直接提出。

入園決定 2月上旬に入園許可証を送ります。ただし、定員を超えた場合、お断わりすることもあります。
問合せ 学校教育課（☎66・1111内線521）

●市業務職員採用試験

今年4月採用予定の大野市業務職員の採用試験を次のとおり行います。

採用予定人員 調理員、機械操作手、葬斎員各1人

受験資格 ▽調理員・機械操作手：昭和34年4月2日から47年4月1日までに生まれた人▽葬斎員：昭和29年4月2日から47年4月1日までに生まれた人

※学歴・性別・免許不問
試験日時・内容 1月21日（土）午前9時から市役所で①中学校卒業程度の一般教養②作文③面接④身体検査

受験申込期間 1月4日（木）～12日（金）

申込・問合せ 市役所総務課人事係（☎66・1111内線223）

●償却資産の申告 期限は今年31日

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の状況を市長に申告することになっています。該当者は、今年31日（土）までに「申告書」を市役所総務課資産税係（☎66・1111内線425）へ提出してください。

●難病見舞金を支給

難病と闘っている方々を激励するため、市は特別見舞金を差し上げています。

対象となるのは、1年以上市内に住み、特定の「難病」のため6カ月以上入院または通院で治療を受けている人です。該当する人は、市保健センターにある申請書に必要事項を記入の上、今年20日（土）までに提出してください。

●はたちになったら 国民年金に加入を

現在、20歳から60歳の人は原則として国民年金への加入が義務付けられています。会社員や公務員など厚生年金や共済組合に加入する人は職場で加入手続きを行います。が、農業・商業などの自営業を営む人や厚生年金などの加入者に扶養されている配偶者は、

自分で市役所市民課で加入手続きをしなければなりません。20歳になられた皆さん、国民年金の加入手続きを忘れずに。詳しくは市民課年金係（☎66・1111内線455）へ。

●交通事故被害者・家庭に 介護料・遺児育成資金

自動車事故対策センター福井支所では、交通事故による重度後遺障害者と交通遺児などの家庭を対象に、介護料の支給または遺児育成資金の貸し付けを行っています。

重度後遺障害者介護料 ▽対象：交通事故により脳損傷、脊髄損傷を受け、常時介護を必要とする人▽支給金額：入院1日当たり3800円、自宅療養1日当たり1900円

交付遺児等育成資金貸付 ▽対象：交通事故により死亡または重度後遺障害者となった人の0歳から中学校卒業までのお子さん▽貸付金額：一時金13万3000円、のほか毎月1万6000円、小・中学校入学支度金3万6000円（無利子）▽返済方法：学校卒業後20年以内の均等払い一括払い

申込・問合せ 政府出資法人（運輸省所管）自動車事故対策センター福井支所（福井

市内の交通事故状況

件数	内訳	平成元年 11月末	63年 11月末	増減
総件数		368	359	+9
人身事故	件数	169	171	-2
	死者	5	8	-3
物損事故	傷者	242	211	+31
	損壊	199	188	+11

●世界農林業センサス 調査にご協力を

農林水産省では、今年2月1日現在で全国の農家、林家などを対象に「世界農林業センサス（調査）」を実施します。この調査は、わが国の農林業の実態を明らかにする最も基本的な統計調査です。調査の結果は、国や地方自治体などで農林業施策推進の基礎資料となります。

今月下旬ごろから調査員がお伺いし、農林業の経営状況などをお尋ねしますので、ご協力をお願いします。なお、調査事項は、統計作成のためだけに使われ、秘密は固く守られます。

市大手3―11―7 県民会館4階 ☎0776・22・6006

●「国の進学ローン」

国民金融公庫では、「国の進学ローン」として入学金など進学に必要な資金を融資します。ご利用ください。

対象者 高校・大学・専修学校などへの進学者の父母

融資額 1人100万円以内

利率 年6・2%

融資期間 5年以内(交通遺児家庭と母子家庭の人は6年以内)

返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可)

申込期限 4月末日まで
申込・問合先 国民金融公庫
福井支店(☎0776・25・0321)または最寄りの商工会議所、各金融機関

●交通事故の無料相談

福井自動車保険請求相談センターでは、交通事故の事後処理で困っている人を対象に無料相談を行っています。専

今月から市も「土曜閉庁」
第2・第4土曜日は休みです

市は今月から一部の施設(下記)を除き、毎月第2・第4土曜日は業務を休みます。

ただし、出生・死亡・婚姻届などの受け付けや火葬許可については、市役所庁舎東側入口の当直窓口で行います。

土曜閉庁対象外施設

【保健衛生施設】 休日急患診療所、葬斎場、清掃事務所(塵芥焼却場・衛生処理場)

【福祉施設】 保育園、児童館(センター)

【商工観光施設】 麻那姫湖青少年旅行村、地域職業訓練センター、

六呂師サン・スポーツランド、勤労者体育センター、産業文化展示館

【林業施設】 林業振興センター、宝慶寺いこいの森

【教育施設】 幼稚園、小学校、中学校

【社会教育施設】 図書館、視聴覚ライブラリー、郷土歴史館、歴史民俗資料館、越前大野城

【体育施設】 弓道場、B&G海洋センター、市民グラウンドなどの屋外運動施設

【その他の施設】 市民会館、有終会館

市民のうごき

(前月比)	
世帯数	11,262世帯(-8)
人口	42,376人(-15)
男	20,338人(±0)
女	22,038人(-15)
転入	44人
出生	38人
転出	70人
死亡	27人
平成元年12月1日現在	

事件・事故発生の際は、皆さんからの「110番」が頼り。通報すると、次の6点を係官が尋ねますので、落ち着いて正確に伝えてください。

①何があったのか②いつ、どこで③犯人の手掛かり(人相・服装など)④逃げた方向⑤何で逃走したのか⑥あなたの名前、現在地など

なお、緊急以外の場合は、☎66・3900(大野警察署)をご利用ください。

●事件・事故現場急行は110番通報が頼り

門の相談員、弁護士が親身になって相談に応じます。

とき ▽平日相談：毎週月曜日(金曜日、午前9時30分～午後4時40分)▽弁護士相談：毎月第2・第4火曜日、午後1時～4時

ところ 福井市大手37-1

織協ビル5階505号室 ※電話相談も受け付けます(☎0776・22・3282)

暮らしのトピックス

郵便

先日、申し込んだ覚えがない機関連とアイマスク(二千元)が送られてきました。ある収益事業の一環としてチャリティセールを企画したので、ぜひ代金を支払ってほしいとのこと。さらに、協力できない場合は「差出人返送希望」と書いた封筒で返送するよう、また、返送用切手は不要である旨が書いてありました。

封を開けてしまったのですが、代金を請求してきたらどうすればいいのでしょうか。

相談者が遭ったこのような販売方法を「押し付け商法(ネガティブ・オプション)」と呼んでいます。

ある日突然、注文した覚えがない商品が送り届けられ、代金を請求された場合、たとえ開封しても代金を支払う必要はなく、商品を返送する必要はありません。

申し込んだ覚えがないのに
商品を届ける押し付け商法

お知らせ

最近、日用品などの商品を無料でもらえたり、非常に安く買える店があるとの「口コミ」が広がっています。しかし、実際に店に行くとみると周りの雰囲気、にのめられて、不必要な高額商品を買わされるというケースも。商品を買う前に①本当に必要なものか②品質は大丈夫か③支払いは可能か、など頭を冷やして考え直してみよう。

もし、販売方法や商品などについて不審に思った場合は、市消費者相談センター(市役所生活環境課内 ☎66・1111内線463)へ気軽に相談ください。

ふるさと散歩

市街地に住む多くの人は、真名川ダムができる前には夏になると堀兼まで水泳に行った思い出があります。そのころは上庄小学校五条分枝校がありました。

五条方は、北陸電力発電所と県営発電所のある堀兼と国道一五七号線沿いにある上五条方、そして県道五条方・下荒井線沿いの下五条方に分かれています。

上庄地区は里芋の産地として有名で

すが、今井と五条方が早くから手がけ、砂地まじりの土壌は里芋栽培に最適のようです。集落では集団耕作を行って共同出荷しています。

下五条方には現在二十八戸あり、通称太郎丸と中村に分かれています。上庄地区には山田という姓が多く、珍しい姓もあります。この集落には山田という姓が七戸あります。大野高校野球

⑭ 下五条方

部の山田栄司監督もこの集落に住み、父親の庄司さんもかつては上庄クラブの監督、そして現在はいりんどうスキークラブ監督を務め、まさにスポーツ一家です。終戦直後、大野中学校・大野高校に道鎮実という国語の先生がいました。現在は東京在住ですが、下五条方の道鎮栄氏宅の出だそうです。

県道近くに公民館があります。二階

建ての木造の建物は、十数年前に打波小学校校舎を譲り受けて移築したものです。

集落の中に水路があり、勢いよく水が流れています。昔はアユ・アマゴそしてサケが泳いでいたそうです。(T)



お知らせ

●除雪賃金は1万1300円

先月開かれた市雪害対策協議会で、屋根雪下ろしの標準賃金が決まりました。

標準賃金 1万1300円
作業基準 屋根面積は23坪(75・9平方メートル)を基準とし、弁当・用具は持参。



編集後記

●現時点での、病院問題の「総まくり」を掲載しました。病院の青写真か、せめて構想でも載せられるとよかったです。またです。ただ広報で病院問題を取り上げられるようになったということは、明るい方向にあると考えてよいのではないかと思います。

ます。間もなく建設予定地の看板も立つそうです。(平)

●昨年十二月の定例市議会では、虚礼廃止決議がなされました(本紙八ページ参照)。特に寄付行為を厳しく戒めた内容となっています。この決議を本当に実のあるものとするには、私たち有権者の自戒も不可欠です。今年は大きな選挙が控えています。清き一票を。(清)



年末になると小学生の私は、いつも祖母におせちの手伝いをさせられた。きしむ手押しポンプで井戸水を汲み上げ、芋

やごぼう、人参などを洗った。燗炭でことごとと煮含めた黒豆や、床下から取り出した大根やヤツガシラなどの煮しめに小魚の佃煮も添えて、ほの暗い電灯の下ではあったが家族そろっておせちに舌づつみを打った。大阪の軍需工場で迎えた昭和二十年の元旦は、豆もやしが一、三本浮いた塩汁と、バサバサの玄米ご飯だった。年ごろの私たちはべこべこのおなかを鳴らして、一粒も一滴も残すまいと食器の中をなめたこともある。近ごろ、新年会の後の皿に沢山残されたごちそうをみると、つい「もったいない」と口走るのも、ひもじさを味わったせいだろう。芋がゆや濁酒で正月を祝った体験を持つ人は年とともに減り、大勢の人が飽食の元旦を当然のこととしてしている。スーパードでは既製品のおせちが所狭しと並び、川魚の甘露煮や照りごまめ、各種のおかずが好みに合わせて購入できる。料理に手間暇かける時間をスキーや海外旅行、グルメ探訪に利用するなど、正月の趣きも様変わりした。しかし、満員列車を乗り継いだり、渋滞する高速道路を走ってでも故郷の元旦を楽しみに帰ってくる人の方が多いと白書は語っている。故郷を遠く離れて生活している人たちにとって、おふくろの心がしみた家庭のおせちは、新しい年に挑む活力源になるにちがいない。(K)